

少女文化を創刊以来リードし続けてきた雑誌『りぼん』。
1994年には、少女マンガ誌史上最高発行部数255万部
という数字を達成し、いまだにその記録は破られていません。
人気の理由の一つには、「ふろく」の存在がありました。
本展では、250万乙女が夢になった時代の『りぼん』のふろくに
特に注目し、初期から現在まで、ふろく文化の変遷を追います。
かつてのりぼんっこ、今のりぼんっこ、全員集合！

展示内容

- りぼんのふろく 約1,000点
- ふろく原画 約35点 (池野恋・水沢めぐみ・終あおい・吉住渉・さくらももこ・矢沢あい・高須賀由枝)



1991年2月号水沢めぐみの
姫ちゃんエンゼルレターセット

関連イベント

トークイベント 1 「LOVE♥りぼん♥FUROKU」展 ふろくトーク

出演 ● 倉持佳代子 (京都国際マンガミュージアム 研究員)
ヤマダトモコ (明治大学 米沢嘉博記念図書館 スタッフ)
日時 ● 2017年 2月18日 (土) 16:00 - 17:30

トークイベント 2 「トミーのくねくね横丁リターンズ！」

出演 ● 富重実也 (『りぼん』編集長)
聞き手 ● 宮本大人 (明治大学国際日本学部准教授)
日時 ● 2017年 3月4日 (土) 16:00 - 17:30

※本イベントは、文化庁の平成28年度「メディア芸術連携促進事業」で実施している調査研究「少女マンガ誌・およびふろくにまつわるオーラルヒストリー」の一環として開催するものです。

場所 ● 明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室
料金 ● 無料 ※会員登録料金 (1日会員 300円〜) が別途必要です。

吉住 渉

トークショー

2017年 4月1日 (土)
16:00 - 17:30

場 所 ● 明治大学駿河台キャンパス
料 金 ● 無 料

※会場の詳細は当館HP、ツイッター等でお知らせします。



よしずみ わたる

1984年にりぼんオリジナル初夏の号掲載の『ラディカル・ロマンス』でデビュー。「ハンサムな彼女」が大ヒット。さらにアニメ化もされた「ママレード・ボーイ」のヒットで人気を不動のものに。りぼん 250万部時代を支えた一人。担当したふろくの数は歴代でも群を抜く。現在『ココハナ』(集英社)にて「ママレード・ボーイ little」を連載中。

※会場が混み合う場合、入場をお断りすることがあります。ご了承ください。

右: 1991年6月号
吉住渉の未央ちゃんラブリーバッグ
左: 1993年12月号
矢沢あいの翠ちゃんファンシーボックス

体験型演出が盛りだくさん!!

コラボメニューもあるんだって!!

現在東京スカイツリー® にて、
『りぼん』60周年記念コラボイベント
「250万乙女のときめき回廊 at TOKYO SKYTREE®」開催中!
※3月31日(金)まで
住所: 東京都墨田区押上1-1-2



©集英社・りぼん ©TOKYO-SKYTREE



明治大学 米沢嘉博記念図書館 1階展示室
〒101-8301 東京都千代田区猿楽町1-7-1 TEL: 03-3296-4554
http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/



LOVE♥りぼん♥FUROKU

250万乙女集合! りぼんのふろく展 An exhibition of supplements to girls' manga magazine Ribon

90年代のふろくを主軸に、りぼんの黎明期から現在までのふろくの歴史をたどっていきます。

2017.2.18(SAT) - 6.4(SUN)

明治大学 米沢嘉博記念図書館 1階展示室 入場料●無料

〒101-8301 東京都千代田区猿楽町1-7-1 TEL: 03-3296-4554

http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/

休館日●毎週火・水・木曜 (祝日の場合は開館)

※特別整理などで休館する場合があります。
当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

開館時間●月・金 14:00-20:00

土・日・祝 12:00-18:00

主 催 ● 明治大学 米沢嘉博記念図書館 特別協力 ● 京都国際マンガミュージアム/京都精華大学国際マンガ研究センター 協力 ● 集英社、弥生美術館